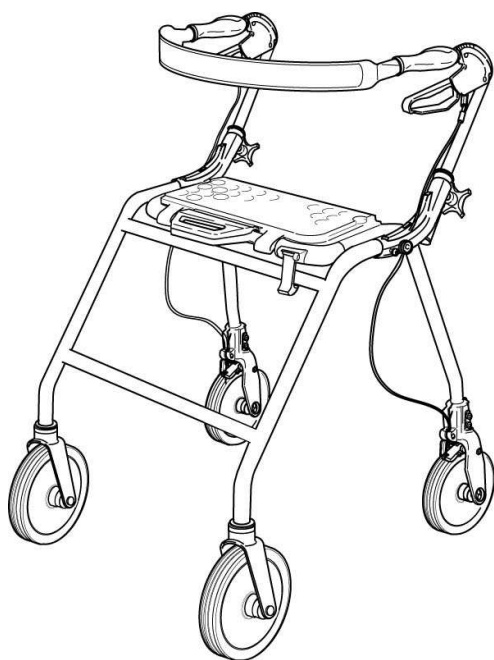
歩行車（CCTA コード　120606）

オパル取扱説明書

このたびは、オパルをお買い求め頂きまして誠にありがとうございます。
本製品のご使用前には必ず「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しく安全に使用してください。
「取扱説明書」は必要なときに取り出しやすい場所に保管してください。
使用環境や使用者の身体状況が変化した際には再度お読みください。

目　次

コード No.2014.07

安全にお使いいただくために

●オパルは使用者自身の歩行を補助する為のものです。用途以外の使用はしないでください。
●自力歩行できない方は使用しないでください。
●ハンドル操作、及びブレーキ操作ができない方は使用しないでください。
●歩行の際は、必ずハンドルグリップを持って使用してください。
●使用者に合ったハンドルの高さに調節してからご使用ください。
●砂、泥、水たまりなどのある場所での使用は故障の原因となりますのでおやめください。
●交通量の多いところ、混雑しているところ、また夜間の使用はできるだけ避けてください。
●踏切などの溝を越える際は、前輪キャスターを挟み込まないように前輪を上げて操作してください。

 警告　この表示項目を守らずに誤った取扱いをすると重大な事故につながり、使用者が重傷を負う恐れがあります。

 注意　この表示項目を守らずに誤った取扱いをすると使用者が傷害を負ったり、物的損害をこうむる恐れがあります。

使用上の注意

1.歩行の際について

⚠ 警告

●バスケット以外のところに荷物を載せたり、ハンドルに吊り下げますと、バランスを崩し転倒する恐れがありますので、絶対に避けてください。

●バスケットに乳幼児を乗せたり、座面に人を乗せたまま歩行しないでください。
バランスを崩して転倒し、ケガをさせる恐れがあります。

●雨や雪、風の強い日、凍結している道、滑りやすい場所でのご使用はバランスを崩し転倒する恐れがありますので、絶対に避けてください。

●座面に立ち上がったり、踏み台代わりにご使用になりますと非常に危険ですので絶対にしないで下さい。バランスを崩し転倒する恐れがあります。

●傘をさしながら、または片手に荷物を持ちながら、片手ハンドルでの歩行はしないで下さい。バランスを崩し転倒する恐れがあります。

●背ベルトを持って立ち上がったり、持ったまま使用しないで下さい。過度な力が繰り返し加わると、亀裂などに発展しベルト破断による事故につながる恐れがあります。

● ブレーキワイヤーが障害物などに引っ掛からないように注意してご使用ください。

●ハンドルの高さは目盛りの範囲内でご使用ください。
また、波線以上に高く設定しないでください。
折りたたみの際にブレーキワイヤーに過度な力が加わり、ブレーキワイヤーが外れブレーキがロックされた状態になる恐れがあります。

⚠ 注意

●小さな凸凹や段差のある路面を歩行する際は、前方に転倒しないように前輪を上げて操作してください。

●使用中に身体を乗り出すなどして、安全性を損なうことのないように操作してください。

●バスケットには軽い小物のみを入れてください。（4500：7ｋｇ以内 5200：10ｋｇ以内）

●ブレーキを握った状態、ならびにブレーキロックをした状態のままで歩行しますと、タイヤが異常にすり減って危険です。このようなご使用は避けてください。

2.座る際について

⚠ 警告

●座る際は、ブレーキが完全にロックされた状態で車輪が動かないことを確認してください。車輪が動くとバランスを崩し、転倒する恐れがあります。

●ブレーキがロックされた状態でも背ベルトに寄りかかるような座り方をしないでください。車輪が滑って転倒する恐れがあります。

●坂道で腰をかけると大変危険です。バランスを崩し転倒する恐れがありますので、決してしないでください。

●座面に座った時、本体を動かさないようにして下さい。バランスを崩し転倒する恐れがあります。

●ブレーキロックが効いた状態でも、ハンドルの片側に寄りかかって座ると車輪が滑って転倒する可能性があります。両手でハンドルをしっかり持ち、中央にお座りください。

●立ち上がる際にハンドルの片方だけに体重をかけると転倒する恐れがあります。両方のハンドルにバランスよく体重をかけ、ゆっくり立ち上がってください。

3.保管・搬送の際について

⚠ 警告

●背ベルトに過度な力が繰り返し加わると、傷、割れ、亀裂などに発展し、ベルト破断による事故につながる恐れがあります。
●ブレーキワイヤーを持って歩行車本体を持ち上げないでください。
ブレーキワイヤーが外れ、ブレーキがロックされた状態になる恐れがあります。

⚠ 注意

●背ベルトに過度な力が繰り返し加わると、傷、割れ、亀裂などに発展し、ベルト破断による事故につながる恐れがあります。梱包する際は必ず背ベルトを取り外してください。

各部の名称

背ベルト

ハンドルグリップ

ブレーキハンドル

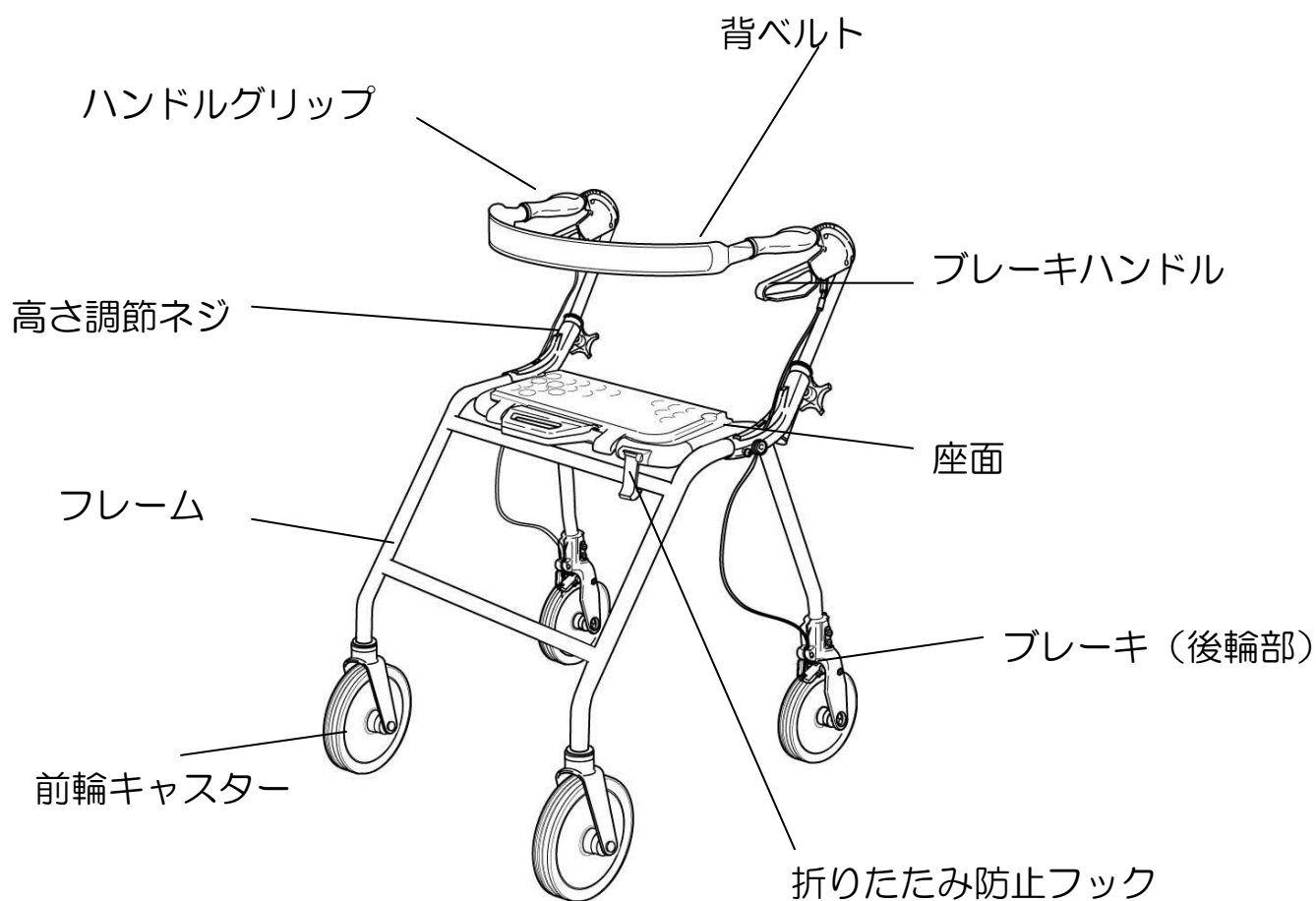
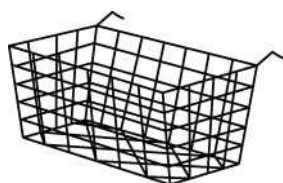
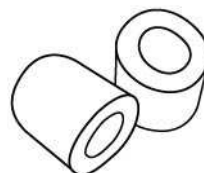
高さ調節ネジ

座面

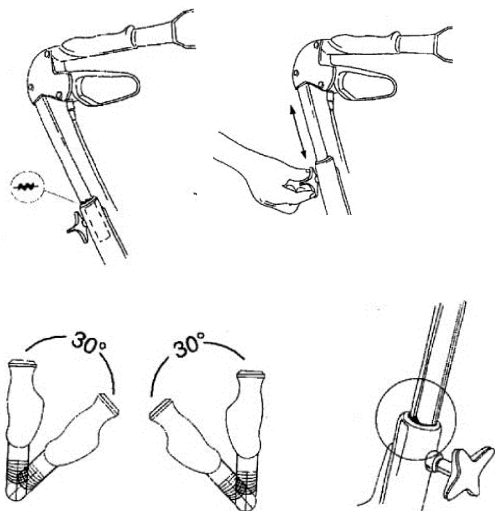
フレーム

ブレーキ（後輪部）

前輪キャスター

折りたたみ防止フック

●付属品

バスケット

円筒備品
（背ベルト延長用）

組み立てかた

●ハンドルの高さを調整する

①ネジ穴カバーを外します。

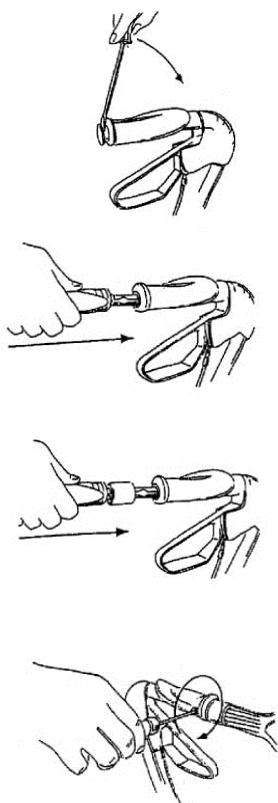
②別袋の高さ調節ネジで仮止めしておきます。

③肩をリラックスさせた状態でオパルの真後ろに立ち、手首の位置にハンドルの高さを合わせた後、高さ調節ネジをしっかり締めてください。

④ハンドル高さ調節ネジを締めると、ハンドルグリップは平行な状態から、内側に３０度まで変更できます。
　角度を変えた際はしっかり締めてください。

＊ハンドルの高さは目盛りの範囲内でご使用ください。

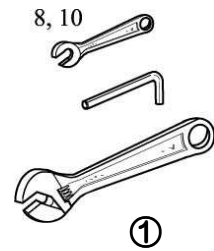
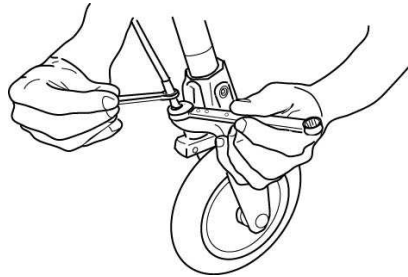
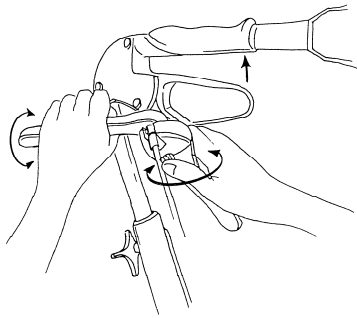
**警告　ハンドルの高さ目盛り波線以上に高く設定しないでください。
折りたたみの際にブレーキワイヤーに過度な力が加わり、
ワイヤーが外れ、ブレーキがロックされた状態になる恐れが
あります。**

●背ベルトの取り付け方法

①ハンドルグリップにあるエンドキャップをマイナスドライバーなどで取り外します。

②別袋の背もたれベルトをハンドルグリップに奥まで差し込みます。

③背もたれベルトだけでは奥行きが足りない場合は、付属の円筒部品を先に差し込んでください。

④付属の固定用ネジを使って、グリップ内側にある穴からしっかり固定してください。

●ブレーキを調整する

ブレーキの強弱は、ハンドル側と後輪側計４ヶ所にある調整部を２本のスパナを使用し、一方を固定し他方を図のように回転させて調整します。

長期間使用しますとブレーキワイヤーが伸びてきますので、適時ブレーキの調整を行ってください。
（①　の六角レンチはブレーキの長さ調整の際必要になります。）
ブレーキパッドの先端とタイヤの間隔を約２mmに調整してください。

 警告　ご使用前には、ブレーキロックが効いているかを必ず確認してください。

※万一、ブレーキ調整が不可能な場合や不明な場合には、お買い求めいただいた販売店か弊社までご連絡ください。

連絡先：ラックヘルスケア株式会社　大阪　０６－６２４４－０６３６
東京　０３－５４１９－８０５０
九州　０９６－３４０－８１０１

使いかた

●歩行の仕方

① ハンドルが両肩の下にくるように、やや内側に立ちます。

② 座面を前方に持ち上げます。

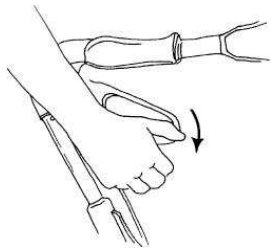
③ ブレーキロックを解除。（ブレーキハンドルを上に引き上げる）

④両手でハンドルグリップをしっかり握ります。

注意　背ベルトなどグリップ以外のところは、持たないで下さい。

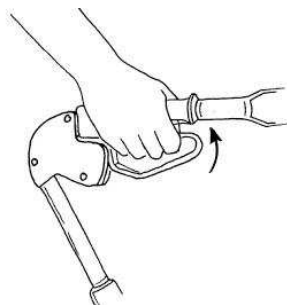
⑤バランスを保ちながらゆっくり歩行してください。

警告　バスケットに乳幼児を乗せたり、座面に人を乗せたまま歩行しないでください。
バランスを崩して転倒し、ケガをさせる恐れがあります。

●ブレーキロックのかけかた

ブレーキハンドルを下に押し下げるとロックが
効き、後輪が完全に固定されます

 警告 ご使用前には、ブレーキロックが効いているかを必ず確認してください。

警告 転倒の恐れがありますので、座る際はブレーキハンドルを下に押し下げ、必ずブレーキロックをしてください。

●歩行中のブレーキのかけかた

ブレーキハンドルを握り上に引き上げるとブレーキが効きます。

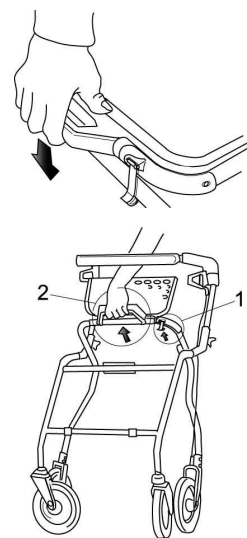
 警告 ご使用前には、ブレーキが効いているかを必ず確認してください。

 警告 歩行中のブレーキは左右均等な力でかけてください。前輪がどちらかに回転してバランスを崩し、転倒する恐れがあります。

●折りたたみかた

① 折りたたみ防止フックを外し、上げておきます。

② 折りたたむ際には座面のハンドルを上に持ち上げます。

③折りたたんだ状態から元に戻すには、図のように座面のハンドルを少し持ち上げ、パイプのある受け部に降ろします。
　カチッと音がすれば、きちんと固定されています。

 警告 折りたたんだ状態から元に戻す際、座面のハンドルがしっかり固定されていることを確認してください。

 警告 折りたたんだ状態から元に戻す際、ブレーキワイヤーが下記のような状態になっていることを必ず確認ください。

 注意 保管や搬送の際は、背ベルトに過度な力が加わらないように注意してください。
ベルトが破損する恐れがあります。

日常のお手入れ

●保管のしかた

＊雨ざらしにしないでください。金属部が錆びて故障の原因になる恐れがあります。

＊高温になる場所には保管しないでください。故障や変形の原因になります。

＊直射日光を避け、湿気が少ない雨やほこりのかからない場所に保管ください。

●清掃について

＊車輪、プラスチック部品、金属部分の汚れは、水を含ませてよくしぼった布で
ふき取ってください。ひどい汚れは薄めた中性洗剤を含んだ布で拭いた後、
水を含ませてよくしぼった布で数回拭きとって下さい。

＊本体の清掃に中性洗剤以外のものを使用しないで下さい。
部品の変質、劣化の原因になります。

●点検について

＊製品の破損や異常を発見した場合は、ただちに使用を中止し、弊社もしくは
お買い求めいただいた販売店へご連絡ください。
そのまま使用しますと、重大な事故につながる恐れがあります。

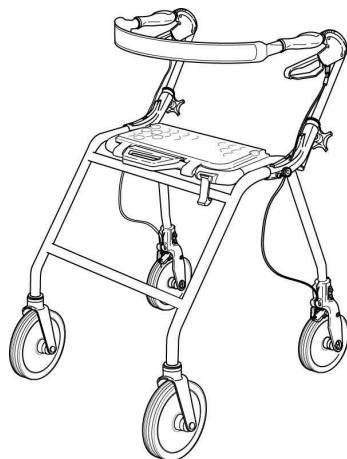
＊改造や分解はしないで下さい。故障の原因になります。

＊タイヤの磨耗、ネジ類のゆるみ、部品の破損および作動不良がないかを適時
点検し、必要に応じて交換をして下さい。

●製品の安全性を維持する為にも、決して分解はしないで下さい。

●万一故障が生じた場合には、お買い求め頂いた販売店か弊社までご連絡ください。

連絡先：ラックヘルスケア株式会社　大阪　０６－６２４４－０６３６
東京　０３－５４１９－８０５０
熊本　０９６－３４０－８１０１

仕　　様

《仕様》	4500	5200
全幅	６００㎜	６００㎜
全長	５９０㎜	６２０㎜
シート高	４７５㎜	５４５㎜
ハンドル高調整域	６３５～７８５㎜	７０５～８５５㎜
重量	７．８㎏	８．０㎏
使用者体重	約１２５㎏	約１２５㎏

キャスター直径：　２００mm
キャスター重量：　３６０ｇ
キャスター幅　：　３４mm